

先端農業機械論（野菜栽培管理機械・スマート農業）実習を行いました

8月25日（火）及び28日（金）の2日間、1年生全員がヤンマーアグリジャパン（株）を講師に招き、農業技術大学校校内において、耕うん、畦立て、移植、草刈り、ドローンの機械操作等に関する講義及び実習を行いました。

1日目は、ヤンマーアグリジャパン（株）の岡田、伊藤氏より、露地野菜の機械化体系及び安全作業、ヤンマーでのスマート農業の取り組みについて講義を受講しました。

2日目は、5班に分かれ校内圃場で、オートトラクターによる耕起、半自動歩行型移植機によるハクサイ、リーフレタスの定植作業、トラクター+耕うん畦立て成型機による耕うん・畦立て作業、ドローンによる模擬防除操作、リモコン草刈り機による草刈り作業について実際に機械に乗車したり、コントローラーを操り、体感性を重視した研修を行い、先端の機械に触れる貴重な機会となりました。



クローラ型リモコン草刈り機



半自動歩行型移植機



トラクター+畦立て成型機



ドローン模擬防除操作